

業績予想の修正について

平成17年11月15日発表の平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績予想を以下のとおり修正いたします。

1. 平成18年3月期単体業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表（A）	70,200	3,000	14,200
今回修正（B）	70,567	3,866	9,942
増減額（B - A）	367	866	4,258
増減率	0.5%	28.9%	-%
前期（平成17年3月期）実績	100,025	5,988	5,490

2. 平成18年3月期連結業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表（A）	192,000	10,000	11,000
今回修正（B）	190,400	12,900	6,500
増減額（B - A）	1,600	2,900	4,500
増減率	0.8%	29.0%	-%
前期（平成17年3月期）実績	196,210	9,470	7,737

3. 修正の理由

(1) 単体

経常利益については、輸送人員の減少傾向の鈍化による鉄道事業営業収益の増加や、全社的な諸経費の削減、支払利息の減少等により8億66百万円増加する見込みであります。また、経常利益の増加に加え、子会社株式売却益が約5億円増加したことや関連事業整理損、販売用不動産評価損等の特別損失の計上額が前回予想時に比べ約30億円減少したことにより特別損益が改善したことや法人税等戻入額が約3億円増加したこと等により、当期純損失については42億58百万円改善する見込みとなりました。

(2) 連結

経常利益については、単体の増加理由と同様にグループ各社においても諸経費の削減、支払利息が減少したこと等により経常利益は29億円増加する見込みであります。また、当期純損失についても前回予想時より単体の特別損益が改善したこと等により45億円改善する見込みとなりました。

以上